



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.272 2013.8.21

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510
お気軽に

地域医療のさらなる拡充へ

北社保病院を拡充させる会が第6回総会(解散総会)開く

18日、赤羽北市民センターで東京北社会保険病院の拡充をもとめ地域医療を良くする会（北社保病院を拡充させる会）の第6回総会が開かれました。総会は、5年6カ月にわたる活動の意義と成果を確認した上で、会の解散を全会一致で確認しました。

国立王子病院の後医療として2004年に開設された東京北社会保険病院ですが、自公

政権の下で社会保険庁が解体され、「譲渡・売却」の動きが浮上。これを察知した地域住民らが「公的医療機関として存続させ、さらなる拡充を」と求めて

08年2月に結成したのが、北社保病院を拡充させる会です。以後、会は、国や自治体への働きかけ、署名運動、街頭宣伝など積極的な運動を展開してきました。

こうした中、12年9月に、病院の運営を委託されている地域医療



拡充させる会総会で発言する、そねはじめ都議

北社会保険病院

今後予定されている整備計画

- NICU(新生児治療室)・GCU(継続保育室) など小児・周産期の充実
- 救急室の拡充と災害対策
- 災害時の臨時病棟などの準備
- 現在の 280 床から343床へ63床の増床
- 手術室、外来待合室の拡張
- 病児病後児保育の実施
- 院内レストランの再開

振興協会が「これまでおこなってきた医療水準を落とさず、さらに拡充させる」ことを条件に、病院の譲り受けを表明。それまでの所有者であるRFO(整理機構)と東京都、北区からしめされた25診療科目の維持や343床への増床などの譲渡条件・要望も確認して、譲渡が正式に決定されました。

会は、病院の安定的運営と将来的な拡充が実現、当初の目標を達成したとして会の解散を決めました。総会には、日本共産党から、そねはじめ都議、のの山けん、宇都宮章、ながいともこの各区議が参加しました。

運営と将来的な拡充が実現、当初の目標を達成したとして会の解散を決めました。



東京北社会保険病院

歴史の逆流許さず、真の日韓友好を

光復節中央記念式典に参加



光復節中央記念式典であいさつする笠井亮議員

68回目の終戦記念日となった8月15日、日比谷公会堂で開催された光復節中央記念式典（主催・大本大韓国民団）に、そねはじめ都議、さがらとしこ、宇都宮章両区議、池内さおり12区青年部長とともに参加しました。

光復節として祝っています。

第1部の記

念式典では日本共産党の笠井亮議員が来賓として紹介され、あいさつしました（要旨は別掲）。

にしめされるように、歴史の逆流への日本国民の理性的批判が広がっています。日本共産党は日韓両国民、日本国民と民団との友好関係発展のため3つのことに力をつくします。

本政府は、日韓請求権協定にしたがい協議に早急かつ誠実に応じるべきです。

国人の地方参政権という重要な懸案の一日も早い解決をめざします。東京や大阪などで問題になっていくヘイトスピーチは、民族差別を助長し人権を否定します。政府や自治体による対処と同時に、そうした言動を許さず生み出さない社会的批判と運動が重要です。広範な市民とともに力をつくします。



会場の日比谷公会堂前で

韓国では、36年にもわたる日本の植民地支配から解放されたこの日を、再び光を取り戻した日として、

第1に、歴史の逆行を許さず、誤った歴史の傷跡をただします。10日に日本軍「慰安婦」被害者が共同生活を送る韓国の「ナムムの家」を訪問して、被害者から「生きていくうちに日本政府の謝罪と賠償を」との痛切な声を聞きました。日

笠井亮衆院議員のあいさつ（要旨）

世界から日本の右傾化への懸念が強まる一方、参院選での日本共産党の躍進

岩淵町で盆踊り

17日は八雲神社で岩淵町盆踊り。お披露目された「岩淵仲良し音頭」にあわせ夜が更けるまで踊り続けました。（のの山けん）

